

## 西区宿泊避難所（市民運営型）の防災士派遣支援活動は完了

### 発災から1か月 累計410名の防災士が新潟市西区で災害支援

2月1日(木)能登半島地震の発災から1か月。

発災当日から始まり1か月間続いた「新潟市西区宿泊避難所(市民運営型)」への防災士派遣支援活動は、新潟市の避難所の集約により1月31日に無事、完了いたしました。

防災士による支援活動は、累計75名でした。

※宿泊避難所は、コミュニティセンターを利用した新潟市初となる「市民が運営する避難所」です。



■ 避難所運営の防災士スタッフ

■ 避難所の案内をはがす防災士

●朝早くの朝食の支度から夕食の片づけまで大変お疲れ様でした。



新潟市西区災害ボランティアセンターへの防災士派遣支援は、累計335名に達しました。

未だに、液状化に伴う「泥だし」のニーズが絶えることはありません。

ボランティアさんも悪天候にも負けず連日定員に達し1日に累計1,500名を超えました。